



合唱コンクール

10月18日(金)、村コミュニティセンターにて第21回校内合唱コンクールが開催されました。日頃の休憩時間などを利用して約2週間という短い期間でしたが、各学級で実行委員の皆さんを中心に練習に取り組み日を追うごとに校内から心地よい歌声が聞こえてきました。本番当日も会場敷地内のあちら、こちらから歌声が響き渡り、すばらしい合唱コンクールになるであろうと期待が膨らみました。コンクールの開始に先立ち、全校生徒で校歌を歌いましたが、とても元気よく歌っていました。今後も自分たちの学校の校歌に誇りをもって歌って欲しいと思います。コンクールは各クラスが自由曲を一曲歌いプログラムが進行していき、どの学級も素晴らしい合唱を披露してくれました。3年生は、さすがに「見事」で後輩に刺激を、見る人に感動を与えました。2年生は、昨年よりも更に成長した姿が感じられ、来年を楽しみに「期待」したいと思います。1年生は、初めての合唱コンクールでしたが、2・3年生にも負けにくいくらい元気よく堂々と歌っていました。これからが楽しみです。そして、来年に「希望」(来年は自分たちも)を持つことができたのではないのでしょうか。各学級で合唱コンクールに向けて取り組んできた成果が、見事に発揮できたと思います。合唱コンクールのねらいは、合唱をつくり上げることはもちろんですが、学級の団結力を高めることでもあります。これまでの練習や今回のコンクールを通して、学級の和がより強くなったと思います。

グランプリには、本校初となる2クラス(2年1組と3年1組)が選ばれ、11月17日に行われる国頭地区音楽発表会に学校代表として出場します。



今中祭

合唱コンクールを終えて、学校に戻り、午後からは体育館にて「今中祭」が行われました。生徒が主体となり、得意なことや頑張っていることなどを披露することを目的に、お笑い部門、音楽部門等の参加者を事前にオーディションで選考し、当日は、7組の個人・グループが舞台上で歌やダンス、お笑い、三線・琉球舞踊など一芸を披露しました。出演者の一生懸命な姿、笑いを誘う表現などで会場也大いに盛り上がり、楽しいひと時となりました。